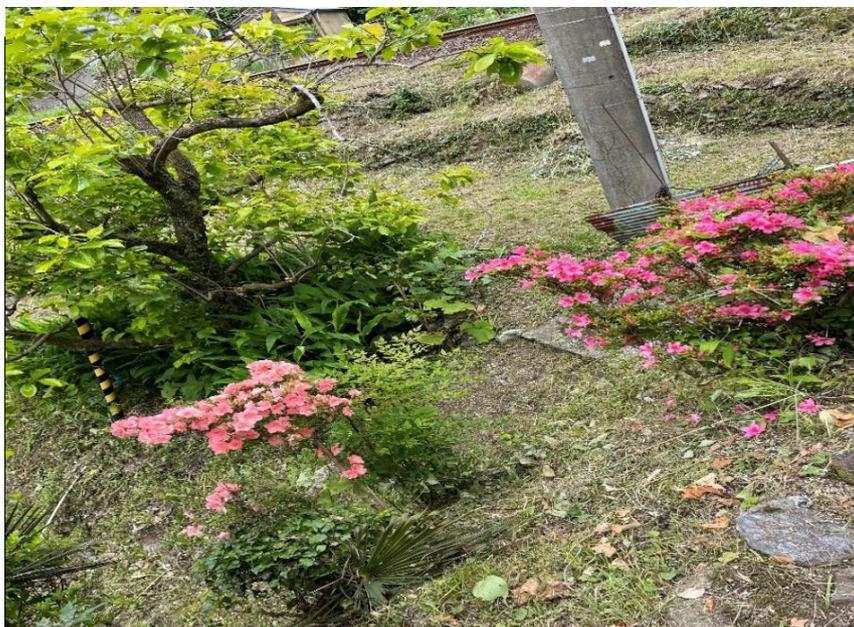


2023年版 環境経営レポート



発行年月日 2024年 8月 29日

株式会社 香川建設

目 次

1. 組織の概要
2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日
3. 環境経営方針
4. 環境管理組織体制
5. 環境経営活動への取組の全体概要
6. 環境経営目標
7. 環境経営計画
8. 環境経営目標の実績
9. 環境経営計画の取組結果とその評価
10. 次年度の取組内容
 - (1) 環境経営目標
 - (2) 環境経営計画
11. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
12. 代表者による全体評価と見直しの結果
13. その他の取組

1. 組織の概要

【事業所名】 株式会社 香川建設

【代表者氏名】 代表取締役 香川 豊彦

【所在地】

本社 高知県長岡郡大豊町戸手野1360番地
資材倉庫 高知県長岡郡大豊町戸手野1360番地

【環境管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境管理責任者氏名 取締役 香川明子
連絡先担当者 取締役 香川明子
連絡先 TEL : 0887-57-9211
FAX : 0887-57-9726
E-mail : akiko@ca.pikara.ne.jp

【事業活動の内容についての簡単な記述】

建設業（主に県、役場発注の建設工事を行っています。）

建設業許可 高知県知事許可（特-3）

許可番号 第2791号

許可年月日 令和3年9月10日

建設業の種類 土木工事業、石工工事業、舗装工事業、塗装工事業、
解体工事業、とび・土工工事業、鋼構造物工事業、
しゅんせつ工事業、水道施設工事業

【事業規模】

設立年月日 昭和32年12月

資本金 20,000千円

売上高 788,359千円(2024年6月末)

従業員数 42名(2024年6月末)

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
製品生産量・出荷額（売上高） （千円）	1,089,552	788,359	759,739
従業員数（名）	40	40	42
事業所敷地面積（m ² ）	16504	16504	16504
事業所延べ床面積（m ² ）	1209.5	1209.5	1209.5

従業員数は、6月30日現在

会計年度 2023年7月～2024年6月

2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲（認証・登録範囲）】

株式会社 香川建設 全社

本社	高知県長岡郡大豊町戸手野1360番地	(常駐者： 4名)
資材倉庫	高知県長岡郡大豊町戸手野1360番地	(常駐者： 1名)

対象事業： 土木工事業、石工工事業、舗装工事業、塗装工事業、
解体工事業、とび・土工工事業、鋼構造物工事業、
しゅんせつ工事業、水道施設工事業

【レポートの対象期間】

2023年7月～2024年6月

【環境経営レポートの発行日】

2024年8月29日

【作成責任者】

環境管理責任者

香川 明子

3. 環境経営方針

【環境経営理念】

株式会社香川建設は、吉野川、穴内川の清流と豊かな山林を擁する高知県中部の大豊町にあり、建設業を通じて社会基盤の整備に取り組んでいます。

この自然豊かな大豊町を次世代に引き継ぐことを目標とし、自然と人が共生してゆける活力あるまちづくりへの貢献、維持向上に努め、地域社会から信頼される企業を目指します。

株式会社香川建設は、地場の建設業として、地域環境の保全と重要性を認識し、環境負荷の低減を図るものとし、環境保全活動に自主的、積極的にかつ継続的に取り組みます。

【環境経営方針】

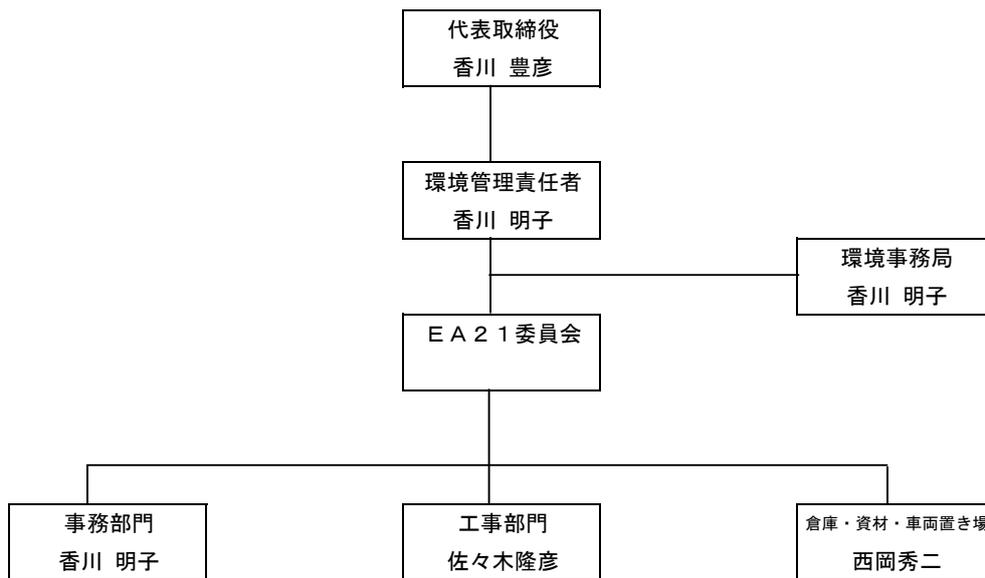
1. 環境関連法規を遵守します。
2. 車両・機械等の燃料使用量の削減により二酸化炭素の排出量削減に努めます。
3. 電気使用量の削減により二酸化炭素排出量の削減に努めます。
4. 低騒音・低排出ガス型建設機械の使用に努めます。
5. 環境に優しい資材の使用、周辺環境に配慮した施工及び生物多様性に配慮した施工に努めます。
6. 建設現場での産業廃棄物排出量の抑制、削減及びリサイクルに努めます。
7. 本社業務における一般廃棄物排出量の削減に努めます。
8. 水使用量の削減に努めます。
9. 事務用品及び調達資材のグリーン購入を推進します。
10. 地域ボランティア活動等に積極的に参加します。
11. 環境経営方針を全従業員に徹底周知し、その達成に向けて環境経営目標、環境経営計画を設定し、一致団結して取り組みます。また、社員教育を実施し、環境経営への意識向上に努めます。
12. 環境経営レポート等環境情報について広く外部公表致します。

制定日 2015年10月1日

改定日 2022年8月22日

代表取締役 香川 豊彦

4. 環境管理組織体制



環境管理システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システム実施に必要な人、設備、費用、時間、技能・技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制を承認 ・課題とチャンスの明確化 ・代表者による全体評価と見直し実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、EA21委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営方針の周知、従業員への環境教育訓練実施 ・自部門に関する環境経営計画の実施、達成状況報告 ・自部門に関する緊急事態訓練の実施 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

5. 環境経営活動への取組の全体概要

当社は、「2017年版エコアクション21ガイドライン」をもとに、環境負荷の自己チェックを行い環境経営目標の達成状況を評価し、改善に取り組んでいます。

<全体概況>

○燃料使用量、電力使用量については、従業員の努力により真摯に取り組むことが出来ました。

この結果、二酸化炭素排出量の大幅な削減ができました。

○燃料使用量の削減については、アイドリングストップ等周知徹底し、燃料の削減に取り組んでいます。

○環境美化活動についても、本年度は、ロードボランティア活動（12回）実施し、

国土交通省主催の88ウォーク（2023年8月8日）に参加しております。



88ウォーク



ロードボランティア

<株式会社 香川建設の物質フロー>（2023年度）

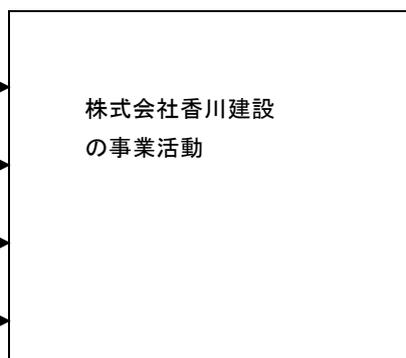
<INPUT>

燃料 137901.08 L

電力 20475kWh

用水 166 m³

原材料 3554 t



<OUTPUT>

CO₂ 352754.64-CO₂

排水 166m³

廃棄物 2036 t

6. 環境経営目標

(2023年度)

(1) 単年度目標

項目	総量・原単位	単位	基準年 2019年度 2019. 7-2020. 6	2023年度 目標 2023. 7-2024. 6
売上高		百万円	659	659
燃料使用量				
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	44361.00	43030.17
	原単位	(ℓ/百万円)	67.32	65.30
軽油使用量	総量	(ℓ)	129874.00	125977.78
	原単位	(ℓ/百万円)	197.08	191.17
灯油使用量	総量	(ℓ)	269.00	260.93
	原単位	(ℓ/百万円)	0.41	0.40
LPG使用量	総量	(kg)	33.00	32.01
	原単位	(kg/百万円)	0.05	0.05
電力使用量	総量	(kWh)	22353.00	21682.41
	原単位	(kWh/百万円)	33.92	32.90
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	454386.00	440754.42
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	689.51	668.82
用水使用量	総量	(m ³)	152.00	147.44
	原単位	(m ³ /百万円)	0.23	0.22
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	780.00	756.60
	原単位	(kg/百万円)	1.18	1.15
産業廃棄物排出量	総量	(t)	1200.00	1164.00
	原単位	(t/百万円)	1.82	1.77
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	97.0	94.09
グリーン購入	総量	(%)	65.0	66.95
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100.0	100.0
環境美化活動	総量	(回)	5	6

- * 1. 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数(2018年度実績)
(2020年1月17日公表)の四国電力の調整後排出係数0.528(kg-CO₂/kWh)を使用した。
- * 2. グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)
- * 3. 環境負荷の少ない工事
 - 環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用
 - 低騒音、排出ガス対策型重機の使用
 - 型枠、工事看板への間伐材の使用
 - 漏水防止対策の実施
 - 法面緑化工事の実施

(2) 中長期目標

項目	総量・原単位	単位	2019年度 実績(基準年)	2024年度 目標	2025年度 目標	2026年度 目標
売上高		百万円	659	659	659	659
燃料使用量						
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	44361.00	42586.56	42142.95	41699.34
	原単位	(ℓ/百万円)	67.32	64.62	63.95	63.28
軽油使用量	総量	(ℓ)	129874.00	124679.04	123380.30	122081.56
	原単位	(ℓ/百万円)	197.08	189.19	187.22	185.25
灯油使用量	総量	(ℓ)	269.00	258.24	255.55	252.86
	原単位	(ℓ/百万円)	0.41	0.39	0.39	0.38
LPG使用量	総量	(kg)	33.00	31.68	31.35	31.02
	原単位	(kg/百万円)	0.05	0.05	0.05	0.05
電力使用量	総量	(kWh)	22353.00	21458.88	21235.35	21011.82
	原単位	(kWh/百万円)	33.92	32.56	32.22	31.88
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	454386.00	436210.56	431666.70	427122.84
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	689.51	661.93	655.03	648.14
用水使用量	総量	(m ³)	152.00	145.92	144.40	142.88
	原単位	(m ³ /百万円)	0.23	0.22	0.22	0.22
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	780.00	748.80	741.00	733.20
	原単位	(kg/百万円)	1.18	1.14	1.12	1.11
産業廃棄物排出量	総量	(t)	1200.00	1152.00	1140.00	1128.00
	原単位	(t/百万円)	1.82	1.75	1.73	1.71
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	97.0	100	100	100
グリーン購入	総量	(%)	65.0	68	68	69
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100.0	100	100	100
環境美化活動	総量	(回)	5	12	12	12

7. 環境経営計画

期間： 2023年 7月 ～ 2024年 6月

項目		活動内容	担当者	期間
CO2 排出量 削減	燃料使用量 削減	作業休止時のエンジン停止	工事課長 佐々木	2023年7月～2024年6月
		過積載をせず効率の良い作業をする	工事課長 佐々木	2023年7月～2024年6月
		同じ現場への乗り合わせに努める	工事課長 佐々木	2023年7月～2024年6月
	電力使用量 削減	不要な電灯の消灯	総務部	2023年7月～2024年6月
		空調の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	総務部	2023年7月～2024年6月
		未使用電気製品の電源を切る	総務部	2023年7月～2024年6月
		倉庫の不要時の消灯	資材課 西岡	2023年7月～2024年6月
用水使用量削減 (排水量削減)	節水に努める	総務部	2023年7月～2024年6月	
	雨水、湧水による洗車	総務部	2023年7月～2024年6月	
	パッキンの劣化を見落とさずすぐに修理する	総務部	2023年7月～2024年6月	
廃棄物削減	一般廃棄物	ミスプリントの再利用	総務部	2023年7月～2024年6月
		分別・適正処理を行う	総務部	2023年7月～2024年6月
	産業廃棄物	必要最小限の資材を発注し、残余材の廃棄を少なくする	現場担当者	2023年7月～2024年6月
		廃棄物の、分別・リサイクル等適正処理をする	現場担当者	2023年7月～2024年6月
グリーン購入	環境に配慮した事務用品の購入	総務部	2023年7月～2024年6月	
	エコマーク・グリーンマーク商品の購入	総務部	2023年7月～2024年6月	
	詰替え用のある商品の選択	総務部	2023年7月～2024年6月	
環境負荷の少ない工事	間伐材・県内産木材の使用	工事課長 佐々木	2023年7月～2024年6月	
	工事資材は環境に配慮した資材を購入する	工事課長 佐々木	2023年7月～2024年6月	
	環境配慮型工法の提案	工事部	2023年7月～2024年6月	
	低騒音・環境配慮型機械の使用	工事課長 佐々木	2023年7月～2024年6月	
	現場周辺の清掃	工事課長 佐々木	2023年7月～2024年6月	

8. 環境経営目標の実績

(1) 本年度実績

項目	総量・原単位	単位	基準年 2019年度 2019.7-2020.6	2023年度 目標 2023.7-2024.6	2023年度 実績 2023.7-2024.6	実績値/目標値 (%)	評価
売上高		百万円	659	659	759		
燃料使用量							
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	44361.00	43030.17	53281.00	123.8%	×
	原単位	(ℓ/百万円)	67.32	65.30	70.20	107.5%	×
軽油使用量	総量	(ℓ)	129874.00	125977.78	83448.00	66.2%	○
	原単位	(ℓ/百万円)	197.08	191.17	109.94	57.5%	○
灯油使用量	総量	(ℓ)	269.00	260.93	215.50	82.6%	○
	原単位	(ℓ/百万円)	0.41	0.40	0.28	71.7%	○
LPG使用量	総量	(kg)	33.00	32.01	9.20	28.7%	○
	原単位	(kg/百万円)	0.05	0.05	0.01	25.0%	○
電力使用量	総量	(kWh)	22353.00	21682.41	20475.00	94.4%	○
	原単位	(kWh/百万円)	33.92	32.90	26.98	82.0%	○
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	454386.00	440754.42	418712.33	95.0%	○
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	689.51	668.82	551.66	82.5%	○
用水使用量	総量	(m ³)	152.00	147.44	166.00	112.6%	×
	原単位	(m ³ /百万円)	0.23	0.22	0.22	97.8%	○
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	780.00	756.60	477.00	63.0%	○
	原単位	(kg/百万円)	1.18	1.15	0.63	54.7%	○
産業廃棄物排出量	総量	(t)	1200.00	1164.00	2036.00	174.9%	×
	原単位	(t/百万円)	1.82	1.77	2.68	151.9%	×
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	97.00	100.00	100.00	100.0%	○
グリーン購入量	総量	(%)	65.0	67.0	52.0	77.7%	×
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100.0	100.0	100.0	100.0%	○
環境美化活動	総量	(回)	5.0	12.0	13.0	108.3%	○

* 1. 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数(2018年度実績)

(2020年1月17日公表)の四国電力の調整後排出係数0.528(kg-CO₂/kWh)を使用した。

* 2. グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)

* 3. 環境負荷の少ない工事

○環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用

○低騒音、排出ガス対策型重機の使用

○型枠、工事看板への間伐材の使用

○漏水防止対策の実施

○法面緑化工事の実施

* 4. 評価は、「○」、「×」で評価する。

<環境経営目標未達成等理由>

産業廃棄物ではコンクリート殻の増加が基だしかった。

工事内容によるもので、致し方ない。

<過去の実績>

項目	総量・原単位	単位	2019年度 実績(基準年)	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績
売上高		百万円	659	1139	1090	788	759
燃料使用量							
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	44361.00	43264.00	43472.40	48407.00	53281.00
	原単位	(ℓ/百万円)	67.32	37.98	65.97	61.43	70.20
軽油使用量	総量	(ℓ)	129874.00	101546.00	92659.00	114009.00	83448.00
	原単位	(ℓ/百万円)	197.08	89.15	140.61	144.68	109.94
灯油使用量	総量	(ℓ)	269.00	180.00	705.20	215.50	215.50
	原単位	(ℓ/百万円)	0.41	0.16	1.07	0.27	0.28
LPG使用量	総量	(kg)	33.00	31.40	30.49	24.01	24.01
	原単位	(kg/百万円)	0.05	0.03	0.05	0.03	0.03
電力使用量	総量	(kWh)	22353.00	15236.00	71822.00	22075.00	22075.00
	原単位	(kWh/百万円)	33.92	13.38	108.99	28.01	29.08
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	454386.00	370950.00	379685.50	418712.33	418712.33
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	689.51	325.68	576.15	531.36	551.66
用水使用量	総量	(m ³)	152.00	166.00	140.00	180.00	180.00
	原単位	(m ³ /百万円)	0.23	0.15	0.21	0.23	0.24
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	780.00	665.00	665.00	497.00	497.00
	原単位	(kg/百万円)	1.18	0.58	1.01	0.63	0.65
産業廃棄物排出量	総量	(t)	1200.00	815.00	3127.70	595.00	595.00
	原単位	(t/百万円)	1.82	0.72	4.75	0.76	0.78
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	97.0	99.4	100.0	99.9	99.9
グリーン購入	総量	(%)	65.0	66.0	64.0	40.0	40.0
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
環境美化活動	総量	(回)	5	6	14	13	13

9. 環境経営計画の取組結果とその評価

期間： 2023年 7月 ～ 2024年 6月

項目	活動内容	取組結果	評価	見直し	
CO2 排出量削減	燃料使用量	作業休止時のエンジン停止	○	守られている	使用量は多かったが、大豊町内だけではなく遠方での仕事も多かった。活動内容についてはちゃんと出来ていると思う。
	削減	過積載をせず効率の良い作業をする	○	守られている	
		同じ現場への乗り合わせに努める	○	守られている	
	電力使用量削減	不要な電灯の消灯	○	守られている	留守の際はPoの電源を切るなど努力はしている。
		空調の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	守られている	
		未使用電気製品の電源を切る	○	守られている	
倉庫の不要時の消灯		○	守られている		
用水使用量削減 (排水量削減)	節水に努める	○	なお一層努力する	節水は出来ていると思うが、今回は数値が高かった。	
	雨水、湧き水による洗車	○	なお一層努力する		
	ハッキンの劣化を見極めとさすすぐに修理する	○	守られている		
廃棄物削減	一般廃棄物	ミスプリントの再利用	○	大変良くできている	コピー用紙の再利用は大変良くできていると思う。ゴミの分別等についても良く出来ている。
		分別・適正処理を行う	○	なお一層努力する	
	産業廃棄物	必要最小限の資材を発注し、残余材の廃棄を少なくする	○	なお一層努力する	
		廃棄物の、分別・リサイクル等適正処理をする	○	良くできている	
グリーン購入	環境に配慮した事務用品の購入	○	努めて選ぶようにしている	事務用品については、あまりリサイクル品を選ぶことができていないと思うが、欲しいものの中にリサイクル品がない、または選べないせいかなと思う。トイレットペーパー等毎回百紙再生品を買っている。	
	エコマーク・グリーンマーク商品の購入	○	努めて選ぶようにしている		
	替替え用のある商品の選択	○	努めて選ぶようにしている		
環境負荷の少ない工事	間伐材・県内産木材の使用	○	良くできている	工事看板等は必ず間伐材や県内産木材を使用している。砕石はほぼ再生砕石を使用している。	
	工事資材は環境に配慮した資材を購入する	○	良くできている		
	環境配慮型工法の提案	○	なお一層努力する		
	低騒音・環境配慮型機械の使用	○	良くできている		
	現場周辺の清掃	○	良くできている		

4. グリーン購入



事務用品のエコマーク・グリーンマーク商品の優先購入
事務用品はエコマーク・グリーンマークの付いた商品を優先的に購入しています。
また、トイレトーパーは古紙再生紙を使用しています。
詰替え用のあるものは、努めて購入しています。

5. 環境負荷の少ない工事



低騒音、排出ガス対策型重機の使用
工事名称：道改(特定)第04-01-1号県道川之江大豊線道路改良工事
工事期間：2023年8月5日～2024年3月6日
工事場所：高知県長岡郡地内
低騒音、排出ガス対策型重機を工事で使用しました。
工事箇所周辺の騒音低減と、排出ガス量削減に努めています。



環境負荷の少ない材料(リサイクル材)の使用
工事名称：砂防(メ)第4-3-3号鴻ノ谷川 砂防メンテナンス工事
工事期間：2023年9月9日～2024年3月25日
工事場所：高知県長岡郡地内
工用材料はリサイクル材を使用し、環境負荷低減に努めました。



工事看板への高知県産間伐材の使用
工事名称：道改(特定)第04-01-1号県道川之江大豊線道路改良工事
工事期間：2023年8月5日～2024年3月6日
工事場所：高知県長岡郡地内
工事看板には、高知県産間伐材を使用し、環境負荷低減に努めました。

6. 環境美化活動



(ロードボランティア)

ロードボランティア活動
会社周辺及び国道32号線の清掃活動を行いました。
(国土交通省主催 88クリーンウォーク(年1回))
ロードボランティアは月1回、年間12回行いました。



(88ウォーク)

10. 次年度の取組内容

(1) 環境経営目標

(1) 単年度目標 (2024年度)

項目	総量・原単位	単位	基準年 2019年度 2019.7-2020.6	2024年度 目標 2023.7-2024.6
売上高		百万円	659	659
燃料使用量				
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	44361.00	42586.56
	原単位	(ℓ/百万円)	67.32	64.62
軽油使用量	総量	(ℓ)	129874.00	124679.04
	原単位	(ℓ/百万円)	197.08	189.19
灯油使用量	総量	(ℓ)	269.00	258.24
	原単位	(ℓ/百万円)	0.41	0.39
LPG使用量	総量	(kg)	33.00	31.68
	原単位	(kg/百万円)	0.05	0.05
電力使用量	総量	(kWh)	22353.00	21458.88
	原単位	(kWh/百万円)	33.92	32.56
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	454386.00	436210.56
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	689.51	661.93
用水使用量	総量	(m ³)	152.00	145.92
	原単位	(m ³ /百万円)	0.23	0.22
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	780.00	748.80
	原単位	(kg/百万円)	1.18	1.14
産業廃棄物排出量	総量	(t)	1200.00	1152.00
	原単位	(t/百万円)	1.82	1.75
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	97.0	100
グリーン購入	総量	(%)	65.0	66.0
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100.0	100.0
環境美化活動	総量	(回)	5	6

- * 1. 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数(2018年度実績)
(2020年1月17日公表)の四国電力の調整後排出係数0.528(kg-CO₂/kWh)を使用した。
- * 2. グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)
- * 3. 環境負荷の少ない工事
環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用
低騒音、排出ガス対策型重機の使用
型枠、工事看板への間伐材の使用
漏水防止対策の実施
法面緑化工事の実施

(2) 中長期目標

項目	総量・原単位	単位	2019年度 実績(基準年)	2024年度 目標	2025年度 目標	2026年度 目標
売上高		百万円	659	659	659	659
燃料使用量						
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	44361.00	42586.56	42142.95	41699.34
	原単位	(ℓ/百万円)	67.32	64.62	63.95	63.28
軽油使用量	総量	(ℓ)	129874.00	124679.04	123380.30	122081.56
	原単位	(ℓ/百万円)	197.08	189.19	187.22	185.25
灯油使用量	総量	(ℓ)	269.00	258.24	255.55	252.86
	原単位	(ℓ/百万円)	0.41	0.39	0.39	0.38
LPG使用量	総量	(kg)	33.00	31.68	31.35	31.02
	原単位	(kg/百万円)	0.05	0.05	0.05	0.05
電力使用量	総量	(kWh)	22353.00	21458.88	21235.35	21011.82
	原単位	(kWh/百万円)	33.92	32.56	32.22	31.88
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	454386.00	436210.56	431666.70	427122.84
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	689.51	661.93	655.03	648.14
用水使用量	総量	(m ³)	152.00	145.92	144.40	142.88
	原単位	(m ³ /百万円)	0.23	0.22	0.22	0.22
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	780.00	748.80	741.00	733.20
	原単位	(kg/百万円)	1.18	1.14	1.12	1.11
産業廃棄物排出量	総量	(t)	1200.00	1152.00	1140.00	1128.00
	原単位	(t/百万円)	1.82	1.75	1.73	1.71
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	97	100	100	100
グリーン購入	総量	(%)	65.0	67.6	68.3	68.9
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100.0	100.0	100.0	100.0
環境美化活動	総量	(回)	5	12	12	12

10. 次年度の取組内容
(2) 環境経営計画

期間： 2024年7月 ～ 2025年6月

項目		活動内容	担当者	期間
CO2 排出量 削減	燃料使用量 削減	作業休止時のエンジン停止	現場担当者	2024年7月～2025年6月
		過積載をせず効率の良い作業をする	現場担当者	2024年7月～2025年6月
		同じ現場への乗り合わせに努める	現場担当者	2024年7月～2025年6月
	電力使用量 削減	不要な電灯の消灯	総務部	2024年7月～2025年6月
		空調の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	総務部	2024年7月～2025年6月
		未使用電気製品の電源を切る	総務部	2024年7月～2025年6月
		倉庫の不要時の消灯	資材課 西岡	2024年7月～2025年6月
用水使用量削減 (排水量削減)	節水に努める	総務部	2024年7月～2025年6月	
	雨水、湧水による洗車	総務部	2024年7月～2025年6月	
	パッキンの劣化を見落とさずすぐに修理する	総務部	2024年7月～2025年6月	
廃棄物削減	一般廃棄物	ミスプリントの再利用	総務部	2024年7月～2025年6月
		分別・適正処理を行う	総務部	2024年7月～2025年6月
	産業廃棄物	必要最小限の資材を発注し、残余材の廃棄を少なくする	現場担当者	2024年7月～2025年6月
		廃棄物の、分別・リサイクル等適正処理をする	現場担当者	2024年7月～2025年6月
グリーン購入	環境に配慮した事務用品の購入	総務部	2024年7月～2025年6月	
	エコマーク・グリーンマーク商品の購入	総務部	2024年7月～2025年6月	
	詰替え用のある商品の選択	総務部	2024年7月～2025年6月	
環境負荷の少ない工事	間伐材・県内産木材の使用	現場担当者	2024年7月～2025年6月	
	工事資材は環境に配慮した資材を購入する	現場担当者	2024年7月～2025年6月	
	環境配慮型工法の提案	工事部	2024年7月～2025年6月	
	低騒音・環境配慮型機械の使用	現場担当者	2024年7月～2025年6月	
	現場周辺の清掃	現場担当者	2024年7月～2025年6月	

1. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果
(環境関係法規)

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条	事業者の責務 事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
	第12条	産業廃棄物の事業者の処理 産業廃棄物の委託契約	必要時	香川 明子	遵守	2024年7月10日
	第12条の10、11項	多量排出事業者（年間1,000t以上）の計画の都道府県知事への提出・報告	必要時	簡井 繁和	遵守	2024年7月10日
	第12条の三	産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付	廃棄物排出時	香川 明子	遵守	2024年7月10日
	第12条の三7項	マニフェスト交付状況報告書の作成及び都道府県知事（高知県知事）への提出	年1回 毎年6月末	簡井 繁和	遵守	2024年7月10日
	第14条	産業廃棄物収集運搬業の都道府県知事の許可（5年毎に更新）	期限切れ 3ヶ月前	香川 明子	遵守	2024年7月10日
資源の有効な利用の促進に関する法律 (資源有効利用促進法)	第4条	土砂、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木材等の減量化及びリサイクル	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
	第5条	建設資材廃棄物の発生抑制、分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等費用の低減努力 建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材を使用する努力	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
騒音規制法	第9条 第10条	分別解体等の実施 解体：床面積80㎡以上 新築・増築：床面積500㎡以上 対象建設工事は7日前までに都道府県知事に届出	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
	第14条	特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
大気汚染防止法 (解体工事)	第18条の15	解体工事等受注者は、石綿使用の有無(すべての石綿含有建材)について事前に調査し、発注者へ調査結果を書面で説明する。	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
	第18条の17	特定粉じん作業開始の14日前までに発注者・自主施工者は、都道府県知事に届出 解体工事：床面積80㎡以上 建築物改造：請負代金100万円以上	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
	第18条の20	特定工事の元請業者若しくは下請け業者は特定粉じん排出作業において作業基準を遵守	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
	第18条の22	元請業者の下請けに対する粉じん排出作業を適切に行うよう指導	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
	第18条の23	特定粉じん作業完了後、結果を遅滞なく発注者に書面で報告と記録の作成保管	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
	労働安全衛生法 (解体工事)	第88条	解体工事の工事計画書を労働基準監督署長宛に提出(着工14日前までに)	必要時	各現場担当者	遵守
石綿則第5条		建築物解体等作業届を労働基準監督署長宛に提出(作業前)	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)	第19条	事業者によるフロン類の漏洩量等の報告 1,000 CO2-t/年以上、事業所所管大臣への報告	年1回	総務部	該当なし	2024年7月10日
	第16条	定期点検の実施 エアコン：3.7kW以上50kW未満 エアコン：50kW以上 冷蔵機器、冷凍機：3.7kW以上 エアコンの簡易点検	1回/3年 1回/年 1回/年 1回/3ヶ月	香川明子 重機 西岡秀二	遵守	2024年7月10日
		第42条	点検及び整備に記録：廃棄後も3年保存 廃棄時：引取証明書(原本)：3年保存 廃棄物・引取業者へ引渡し時：引取証明写し 特定解体工事元請業者の確認及び説明等 ・1種特定製品の設置の有無確認 ・発注者に確認結果を書面交付、写しを3年保存	解体工事受注時	各現場担当者	該当なし
	第5条 第10条 第11条	浄化槽の設置の届出 年1回の浄化槽の保守点検、清掃実施 年1回の水質検査実施	着工21日前 年1回	総務部	遵守	2024年7月10日
水質汚濁防止法	第14条の四	事業者の責務 公共用水域又は地下水の水質汚濁防止のための必要な措置の実施	必要時	総務部	遵守	2024年7月10日

(条例)

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
高知県環境基本条例	第6条	事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
高知県清流保全条例	第2条	事業者の清流保全の努力	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
高知市環境基本条例	第5条	事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日
南国市環境基本条例	第5条	事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	各現場担当者	該当なし	2024年7月10日
第28条	事業者の地球環境保全への取組				該当なし	
香南市環境基本条例	第5条	事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	各現場担当者	該当なし	2024年7月10日
四万十町環境基本条例	第5条	事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	各現場担当者	該当なし	2024年7月10日
四万十市環境基本条例	第5条	事業者の責務 環境負荷の低減、その他環境保全	必要時	各現場担当者	該当なし	2024年7月10日
おとよの環境を守ろう条例	第5条	環境の美化・保全に関する施策に協力しなければならない	必要時	各現場担当者	遵守	2024年7月10日

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

2023年7月より2024年6月まで、環境関連法規等への違反、訴訟及び外部からの苦情・要望等はありませんでした。

代表者
香川 豊彦

12. 代表者による全体評価と見直しの結果

- 定期見直し
- 臨時見直し

見直しに必要な情報				代表者による見直し	
環境管理責任者の報告及び改善提案				変更の必要性の有無・指示事項	
【取組状況の評価結果】 ①環境関連法規制等の遵守状況 法令違反はありません。				【環境経営方針】 変更の必要性： □有 ■無	
②問題点の是正処置及び予防処置の状況 今のところありません。				今のところ、変更の必要はありません。	
③前回までの代表者の指示事項への対応 防災訓練の年2回の実施は1回しか実施できなかった。 環境教育は、人を集めることが出来なかった為、文書を回して熟読してもらった。				【環境経営目標・環境経営計画・環境管理組織体制】 変更の必要性： □有 ■無	
<改善提案> 季節には関係なく、コロナが下火になっている時を判断し、開催する。				今のところ、変更の必要はありません。	
【環境経営目標・環境経営計画の達成状況】					
目標項目	目標値 達成状況	経営計画 達成状況	コメント (目標値、活動計画に対するコメント)		
電気使用量の削減	○	○	達成		
化石燃料使用量の削減	△	○	軽油の使用量は減少した		
CO2排出量の削減	○	○	軽油使用量の削減で達成できた		
水使用量の削減	×	○	使用量が増加してしまった		
一般廃棄物排出量削減	○	○	分別が上手に出来ている		
産業廃棄物排出量削減	×	○	工事内容により変動がある		
グリーン購入量	×	○	リサイクル品、詰替え用等選んで購入している		
環境配慮工事・資材	○	○	再生品等、努めて購入している		
<改善提案> 水使用量について、原因が解からない。社用車の増加でガソリンの使用量も増加したが洗車についても貯め水では足りなかったかもしれない。毎月の推移を把握し、原因をつきとめることとする。電気使用量については、残業を減らし、休日出勤を無くす。必要ない出勤はさせないようにする。				【その他】 変更の必要性： □有 ■無	
<改善提案> 今のところ、変更の必要はありません。				今のところ、変更の必要はありません。	
【周囲の変化の状況】 ①外部コミュニケーション記録より 外部からの苦情等はありませんでした。				【総括】 (環境経営レポートの代表者による全体の評価と見直しの欄に記載) 節電については、継続して業務内容に応じ出来るだけ夜間作業の短縮に努め、照明設備に関してもLED照明に取り換えています。又、点灯、エアコンの稼働時間についても社員全員が気を付けています。 本年は、例年どうり防災訓練も出来た。ただ、全員が集まるのが難しく1回しか出来なかった。時期を見て2回開催出来るようにしたい。 又、新年のご祈禱の際、一般廃棄物の処理の仕方や車両、重機のアイドルングストップについても教育が出来、オイル交換については使用中の重機のオイル交換が適切にされているか全員で交換時期のシールを点検するなど一斉に出来たことが幸いであった。	
代表者が自ら得た情報					
特にありません。					

13. その他の取組

環境イベント支援

支援イベント名	実施年月
88クリーンウォーク	2023年8月8日



社員3人が、国土交通省主催の88クリーンウォークに参加し、国道の清掃活動に参加しました。